

合唱コンクール

すばらしい歌声響く

10月29日（水）に弘前市民会館において、令和7年度校内合唱コンクールを開催しました。音楽の授業や学級の時間を使って各クラスが、一生懸命に練習した成果が披露され、会場にはすばらしい歌声が響き渡りました。

審査の結果は次の通りです。

	金賞	銀賞
1学年の部	3組	1組
2学年の部	1組	3組
3学年の部	1組	3組

指揮者賞

1年1組	板垣 虎頼	2年3組	野戸谷 樂
2年3組	木村勇巳郎	2年4組	阿部 悠叶
3年2組	千葉 蓮斗	3年3組	桑鶴 凌至

伴奏者賞

2年1組	山田 悠大	2年4組	岡本 立人
3年1組	成田 周也	3年2組	吉野 慶祐
3年3組	坪田 美咲		

合唱コンクールを振り返って

「のりこえた合唱コンクール」

1年1組 荒井大愛

ぼくのクラス1年1組は練習の時、男子が女子のパートを歌ってしまったり、男女とも声が小さかったり、歌詞をまちがえたり、いろいろなことができませんでした。そのだめなところをよくしようと朝早く来て練習したり昼休みに練習したりと頑張りました。特に頑張ったのは、課題曲「望郷の歌」です。この歌は、強弱を大げさにつけないといけないので大変でした。でも本番の前の練習では、だめなところは、ほとんどなく、声もみんな出していて、今までの練習の中で一番上手に歌えました。そしていざ本番になると、今までの練習でつみかさねた成果をはっきし、金賞はとることができなかったけれど、銀賞をとることができました。2・3年生のすばらしい合唱をきいて、来年ももっと頑張ろうと思いました。

「合唱コンクールを通して学んだこと」

2年1組 山田悠大

合唱コンクールを通して、私は音楽の力や仲間と一つのものを作りあげることの大切さを感じました。

私は「輝くために」という曲の伴奏を担当しました。初めて楽譜を見たときは、思っていたよりも難しくて、正直不安でした。歌と合わせる練習をする中で、ただ弾くだけではなく、皆の声を支えることの大切さに気づいていきました。

一週間前から、帰りの会の時間を使つての練習が始まりました。最初はまだ声がそろわず音の強さにもばらつきがありました。それでも体育館やミーティングルーム、音楽室など場所を変えながら練習を重ねるうちに、少しずつ皆の声がまとまっていきました。伴奏はピアノの音が強すぎると歌がかき消され、弱すぎると皆が不安になってしまうので、どんな音がちょうどいいか、何度も考え弾きました。だんだん“ただ弾く”から“支えるために弾く”意識に変わっていきました。

学年リハーサルはまだ緊張もあつて音が合わなかったり、強弱のバランスが合わなかったりしましたが、何を直せばいいのかわかり、皆も自分も「もっと良い合唱にしたい。」という気持ちが強くなりました。

本番当日、市民会館の広さと緊張感に圧倒されました。リハーサルで広いステージに立った瞬間、音がどこまでも響くようでびっくりしました。ピアノの音が天井から返ってくる感じに最初はとまどいしましたが、とても気持ちよく弾けました。皆の声がホールに広がるのを聴き「いよいよ本番だな。」と実感しました。

そして迎えた本番。一曲目を歌い始めたときには、今まで気をつけてきた箇所が鮮明に頭に浮かび、そのおかげか、きれいなハーモニーで今までで一番上手に歌うことができました。二曲目の「輝くために」では、最初の音を弾いたとき、すごくドキドキしました。皆の声が響き始めると、不思議に落ち着いていきました。リハーサルよりも声もハーモニーもずっと生き生きして、皆の心が一つになっているのが伝わってきました。

結果は、金賞をもらい、私も伴奏者賞をもらいました。でも一番うれしかったのは賞をもらったことではなく、皆で作りに上げてきた努力が形になったことです。仲間と支え合いながら、成長できたのが、何よりもうれしかったです。

合唱コンクールを通して、協力することと支え合うことの大切さを学びました。音楽はただ音を合わせるのではなく、互いに支え合って、心を交わすことが何よりも大切だと実感しました。

3年3組 桑鶴 凌至

僕たち3年生の課題曲は「この町が好き」そして3年3組の自由曲は「正解」でした。「正解」は去年の先輩も自由曲に選んでいて、自分たちも挑戦してみたいと思った曲のひとつでした。

気に入った曲を選んだ僕たちでしたが、なかなか伴奏をしてくれる人が決まりませんでした。困っていたとき愛都さんと美咲さんがやると言ってくれました。二人は僕たちのために一学期から練習し皆を引っ張ってくれました。

指揮は絶対に僕がやりたいと思っていました。1年生で指揮をして指揮者賞をもらったので、最後の合唱コンクールでもう一度やりたかったからです。

絶対やりたいと言って始めた指揮ですが、いざ練習を始めるとうまくいかないことだらけでした。先生の指揮ではうまく歌えるのに、僕はうまく合図が出せず、入りがぐだぐだになってしまいました。先生に指摘されてばかりで悔しくて涙が出ました。そこで先生をライバルだと思って、家の鏡の前で練習しました。練習するうちに、だんだん自信が付き、皆の顔を見て指揮ができるようになりました。

毎日一生懸命練習し、あっという間に本番の日を迎えました。僕は朝から緊張で手足がブルブルでした。

本番前、3組は円陣を組みました。西谷先生の掛け声に皆声を合わせました。「誰に勝つの?」「自分」、「皆、笑顔で歌おう」「おー」、「五中」「最高!」

ステージに上がり、気持ちをひとつにするために胸に手を当てて円陣での言葉を確認し合いました。僕は笑顔で全員と目を合わせてから演奏を始めました。

本番は皆の気持ちがひとつにまとまり、これまでで一番いい合唱ができました。

最後の合唱コンクールはどの学級も最高の合唱ができ、成功させることができました。最高に楽しい合唱コンクールで、「五中最高!」という気持ちで終わることができました。

僕たち3年生はこれから受験という大きな壁に向かい、それぞれの道を目指します。合唱コンクールと一緒に頑張った仲間と、「自分に勝ち」、「笑顔で」、「五中最高!」と言って卒業できるような学校生活を送りたいと思います。

日	曜日	12月の主な行事予定	時程
1	月	3年実力テスト	普6
2	火	全校朝会 会議	短6
3	水	会議 スタディールーム SC	短6
4	木	委員会活動日	短6
5	金		普6
6	土		
7	日	アンサンブル練習会	
8	月		普6
9	火	全校朝会 SC	普6
10	水	職員会議 スタディールーム	普5
11	木		普6
12	金	五中学区小中交流協議会	特3
13	土		
14	日		
15	月		普6
16	火		普6
17	水	念入り清掃	短6
18	木	思春期教室（2年）	普6
19	金	三者面談	短5
20	土		
21	日		
22	月	三者面談	短5
23	火	終業式 三者面談	特4
24	水	冬季休業～1/14 3年授業日 三者面談	
25	木	3年授業日 三者面談	
26	金	3年授業日	
27	土		
28	日		
29	月	年末休業日	
30	火	年末休業日	
31	水	年末休業日	

SC…スクールカウンセラー来校日